

令和3年度 FLOuRISH 次世代研究者挑戦的研究プログラムフェローシップ制度
募集要項（第二次募集）

FLOuRISH 次世代研究者挑戦的研究プログラムフェローシップ制度について、第二次募集を実施しますので申請を希望する場合は以下をお読みいただき申請下さい。

なお、第1次募集の結果については、10月29日（金）にお知らせする予定ですが、採択された方については改めて応募する必要はありません。また、第一次募集で不採択になった場合であっても、申請書を修正し改めて応募いただいても構いません。

1. 制度の概要

本フェローシップ制度は、次世代研究者挑戦的研究プログラムフェローシップ制度実施要項に基づいて実施するものであり、従来とは異なる新たな視点での先端研究力強化を獲得するための理系イノベーションリーダーの育成を支援することを目的とする。

本フェローシップ制度では、本学大学院博士課程に在籍する学生を対象に、各自の先端研究力を基盤とし、研究の先端性とアントレプレナーシップによる俯瞰的視野の両輪により、広い科学的視野を醸成し社会貢献を実現する人材育成のために、必要な資金を研究奨励費（生活費相当額）及び研究費として支給する。

フェローシップ支給対象学生は、研究計画に基づき研究に邁進するとともに、未来価値創造研究推進特区で提供する、社会実装や事業展開への広い視野を得るための各種教育プログラムの受講が求められる。

令和3年度の募集は、JST「次世代研究者挑戦的研究プログラム」の採択を受けて実施するものである。

2. フェローシップ

フェローシップは、1学生につき年額換算として220万円を、原則修了まで最大2年5ヶ月間支給される。

【年額220万円の内訳】

- ・研究奨励費（生活費相当額）…210万円
- ・研究費…10万円

なお、研究奨励費（生活費相当額）は、雑所得として扱われるので、所得税・住民税の課税対象となる（各自で確定申告が必要）。また、支給については、原則として2ヶ月毎にまとめて支給する。

令和3年度は支給開始時期が遡りで11月からとされるため、5ヶ月相当額を支給する。

- ・研究奨励費（生活費相当額）： $2,100,000 \text{円} \times 5/12 \text{ヶ月} = \underline{875,000 \text{円}}$
- ・研究費： $100,000 \text{円} \times 5/12 \text{ヶ月} \doteq \underline{41,667 \text{円}}$

3. 学生の申請資格

優れた研究能力を有し、研究に専念することを希望し、受入教員が推薦（4.を参照）する、以下の要件を満たす者。

- ・令和3年11月1日現在、本学大学院課程に本籍を置き、次のいずれかに該当する者。
 - (1) 博士後期課程又は後期3年の課程のみの博士課程に在籍する学生
 - (2) 四年制博士課程に在籍する2年次以上の学生
 - (3) 一貫制博士課程に在籍する3年次以上の学生
- ・上記に関わらず、以下のいずれかに該当する者は申請資格を満たさない。
 - (1) 国費外国人留学生
 - (2) 外国政府派遣留学生

- (3) 日本学術振興会特別研究員
- (4) 未来価値創造研究教育特区型 JIRITSU(自立)フェローシップの対象学生
- (5) 大学や企業等から、生活費相当額として十分な水準※1で、給与・役員報酬等の安定的な収入を得ていると認められる者
- (6) 重複受給ができない他の奨学金等を受給している者※2
- (7) 標準修業年限を超過している者
- (8) 休学中である者

※1：年額 180 万円相当を基準とする。

※2：日本学生支援機構 (JASSO) から奨学金を受けている者、本学の研究奨励金「JIRITSU(自立)」制度において給付を受けている者及び現在申請中の者も、本制度には重複申請可能。ご不明点等は《問い合わせ先》の学務課教育支援室までお問い合わせください。

4. 受入教員の推薦資格

学生 1 名あたりの教員負担金として、以下の金額を大学運営費又は使途に指定のない寄付金から支出可能である者。(大学運営費と使途に指定のない寄付金を合算して支出することも可能)

- ・令和 3 年度 83,000 円
- ・令和 4 年度 200,000 円 (ただし、令和 4 年 9 月修了の場合は 100,000 円)
- ・令和 5 年度 200,000 円 (ただし、令和 5 年 9 月修了の場合は 100,000 円)

《参考》

上記負担金は該当学生の修了予定年度によって異なり、令和 3 年度修了予定者 (現時点での D3 生等) は 83,000 円を負担。令和 4 年度修了予定者 (現時点での D2 生等) は令和 3 年度 83,000 円に加えて令和 4 年度に 200,000 円を負担。令和 5 年度修了予定者 (現時点での D1 生等) は令和 3 年度に 83,000 円、令和 4 年度に 200,000 円、令和 5 年度に 200,000 円を負担。

5. フェローシップ支給対象学生予定人数

- ・令和 3 年度修了予定者 23 名程度 (令和 4 年 3 月修了予定者)
- ・令和 4 年度修了予定者 13 名程度 (令和 4 年 9 月修了予定者、令和 5 年 3 月修了予定者)
- ・令和 5 年度修了予定者 若干名 (令和 5 年 9 月修了予定者、令和 6 年 3 月修了予定者、令和 6 年 9 月修了予定者)

※令和 6 年 9 月修了予定者は令和 6 年 3 月までの支給となります。

6. 募集スケジュール

募集期間：令和 3 年 10 月 27 日 (水) ~11 月 8 日 (月) 正午※場合によっては、募集延長の可能性あり。

7. 選考スケジュール

令和 3 年 11 月 10 日(水)：各学府・研究科が取りまとめた申請書類一式(様式 1 及び様式 2 は PDF 形式で)、各部局採点結果一覧表 (エクセル形式のまま) を教育支援室へ提出

令和 3 年 11 月 29 日(月)頃まで：FLOuRISH 選考委員会にて選考、フェローシップ支給対象学生決定

8. 選考基準

「①尖端研究力獲得への展望」、「②尖端研究力を活かした事業展開や社会実装等、広い視野からの社会

貢献への展望」「③学業・研究業績」の3項目により選抜する。

9. 申請方法（申請締め切り：11月8日（月）正午）

申請の大まかな流れは、以下のとおり。

- ① 本制度に申請する学生は、受入教員と相談のうえ、様式2「令和3年度東京農工大学 FLOuRISH 次世代研究者挑戦的研究フェローシップ制度研究計画書」を作成し、受入教員に提出する。
- ② 受入教員は、学生から提出された様式2に様式1「令和3年度東京農工大学 FLOuRISH 次世代研究者挑戦的研究フェローシップ制度申請書及び推薦書」を添えて、以下【提出先】に11月8日（月）正午までに提出する。

【提出先】所属する学府又は研究科に、指導教員からメール添付にて提出してください。

○農学府

府中地区事務部学生支援室 TEL：042-367-5579 Mail：a-gkall@cc.tuat.ac.jp

○連合農学研究科

連合農学研究科学生係 TEL：042-367-5670 Mail：rennougk@cc.tuat.ac.jp

○工学府・BASE学府

小金井地区事務部学生支援室入学試験係 TEL：042-388-7014 Mail：tnyushi@cc.tuat.ac.jp

【申請書類】申請書類は、以下 URL または QR コードからダウンロードしてください。

https://drive.google.com/drive/folders/1xTxXEB03I-MBZzRcPI0AALxjIWQYr_CP

- ・様式1「令和3年度 FLOuRISH 次世代研究者挑戦的研究フェローシップ制度申請書及び推薦書」
- ・様式2「令和3年度 FLOuRISH 次世代研究者挑戦的研究フェローシップ制度研究計画書」

※参考として、「東京農工大学次世代研究者挑戦的研究フェローシップ制度実施要項」も上記 URL 内に格納しております。



10. 教員向け説明会の動画

9月22日（水）に開催しました教員向け説明会の動画を視聴出来ますので適宜、視聴下さい。

URL

<https://tuat->

[jp.zoom.us/rec/share/wolT0atxeaVwl_7vG4OeW4h3_kjiRuKRmQPOJzCuubsICJaOmjGYHGac5m3Osi2p.lpY6N6QJYNAy64Ae](https://tuat-jp.zoom.us/rec/share/wolT0atxeaVwl_7vG4OeW4h3_kjiRuKRmQPOJzCuubsICJaOmjGYHGac5m3Osi2p.lpY6N6QJYNAy64Ae)

（12：45あたりから説明会が開始されます。）

パスコード：u8IN^RU&

11. その他

- ・本フェローシップは、最大2年5ヶ月間の支給となるが、入学時期によってはそれより短くなる場合が

あるのでご注意ください。(特に令和3年10月入学者への支給は令和6年3月までとなります。)

- ・採択された学生が、いわゆる留年等により標準修業年限を超えて在学しても、以降の支給は行いません。
- ・申請に際しては、「東京農工大学次世代研究者挑戦的研究フェロシップ制度実施要項」も併せて参照してください。
- ・フェロシップ支給対象学生となった後、3. 学生の申請資格のうち、(3)日本学術振興会特別研究員(6)重複受給ができない他の奨学金への申請を妨げるものではない。ただし、(3)及び(6)に該当することとなった場合は、フェロシップの支給資格が取り消されるのでご注意ください。
- ・フェロシップ全額(年額220万円/人)を受入教員が負担されたい場合は、別途ご相談ください。

《問い合わせ先》

東京農工大学学務課教育支援室

TEL : 042-367-5953

Mail : jisedai-fl@m2.tuat.ac.jp